



社会福祉法人 敬愛会

敬愛の森だより



2023. 12. 1

12月号 No.104

発行：敬愛の森

責任者：青木 澄雄

～元気なシニアの居場所！！ 地域でいつまでも自主した生活を～

11月もたっぷりコンサートを楽しみました！！

生の音楽はいいなあ、歌はいいなあ。みんなで聴いたり歌ったり楽しいなあ…
しみじみ感じたコンサートでした。

『上水オペラ倶楽部』オペラコンサート

本格的なオペラを聴かせてくれる『上水オペラ倶楽部』のコンサートは1年ぶり。まずは吉田さんのピアノ伴奏でバリトンの大槻さん、ソプラノの近藤さんによる秋の歌をたっぷり聴かせていただきました。オペラ『羊飼いとオオカミ』やピアノソロ、オペラのアリアの独唱や二重唱など盛り沢山のプログラムにみなさん大感激でした。



ピアノソロは幻想的なドビュッシーの『月の光』



「メリー・ウィドウ・ワルツ」を踊り、デュエットする二人



『私は町の何でも屋』を陽気に歌う大槻さん



ワルツを歌う近藤さんの声量にみんなびっくり



眠くなって寝たところへ「腹減った～」とオオカミ登場

『羊飼いとオオカミ』 何度も「オオカミが出た～」と嘘をついて村人をからかった少年は、本当にオオカミが出たときに助けってもらえなかったお話です。



会場の人たちと一緒にポカポカポカ、コチョコチョココチョコとお仕置き



最後は謝って大団円



少年は大声で助けを呼びますが誰もきません。「ごめんなさい」と逃げ回ります



感謝を込めて花束贈呈



お見送り風景

文化学園大学杉並高等学校合唱コンサート

音楽部の女子高生4名と先生による合唱は、アカペラの『ジュピター』から始まりました。この日のメインは秋の歌のメドレーです。『紅葉』『里の秋』『虫の声』『故郷』など、一曲ごとにハキハキと丁寧な曲の紹介をしてくれる姿もかわいく、和みます。会場の歌声もどんどん大きくなります。アンコールに『花は咲く』を美しいハーモニーで披露。2曲目のアンコールは再度『故郷』をみんなで歌いましたが、穏やかで心にしみる、会場が一つになった合唱でした。



大好きな曲というJ-POP『世界はあなたに笑いかけてる』を体全体で歌います



ふれあいのとき

会場の人たちの大きな拍手と「ありがとう」の言葉で終わりました

ハキハキした司会が好ましい

大人のコンサート

本場米国でジャズを学んだプロのギタリスト曾根一馬さんと様々な音楽イベントを企画しているキーボード奏者・ボーカルの石井知子さんのコンサート。ジャズのスタンダードナンバー『オール・オブ・ミー』や『枯葉』『涙そうそう』、ミュージカルナンバーなどちょっと大人っぽい選曲です。石井さんの絶妙のトークと歌と演奏で進行し、『オーシャンゼリゼ』ではみんなで♪シャンゼリゼの部分で歌いました。



トークを交えながら何曲も歌ってくれました

曾根さんのソロでは「うまいな〜」という声が聞かれました



昔バンドでギターを弾いていたというYさんと曾根さん、話が弾みます



歌が大好きなHさんご夫婦がお二人に花束をプレゼント

『故郷(ふるさと)』について

コンサートでよく歌われる『故郷』。2011年の東日本大震災後に歌われることが多く、日本人に“わが故郷”を強く印象づけた特別な歌になったような気がします。この歌は大正3年(1914年)に作られた文部省唱歌です。作詞：高野辰之(長野県出身)、作曲：岡野貞一(鳥取県出身)で、他にも二人が作った曲は『朧月夜』『紅葉』『春の小川』『春がきた』『日の丸の旗』など誰もが知る曲があります。

第4回 紙上作品展

渡辺繁さんの切り絵
 今号はどこか懐かしい
 味わい深い日本の情景
 を紹介しましょう。



古都の坂道



古城の秋



道後温泉



石川正さんのペーパークラフト

インターネットから型紙をダウンロードして、切って折って張って作りました。型紙に満足せず、飛行機的设计図をご自分で書いて、組み立てて彩色をしているところです。完成が待ち遠しいですね。



6月に大雨に見舞われましたが無事でした

小川さんの写真

有名な行田市の田んぼアート。今年は映画『翔んで埼玉』のキャラクターです。下は吉野川の名勝、大歩危。



森山さんの刺子

深い藍色に一針一針刺した赤や青、黄の糸が美しい刺子。



深澤景子さんの手さげ袋

古くなったシルクのネクタイでフリルを作りあしらった使い勝手のよい手さげです。



木村さんのアート

落ちていた銀杏の枯葉を使って、ドレスを着たお姫様を作ってみました。





近隣のみな様へ

師走に入り、寒くなってまいりましたが、みな様お元気にお過ごしでしょうか。敬愛の森ではクリスマスツリーを玄関前と各階ごとに飾り、華やかな雰囲気になっています。

6月から再開した「森のコンサート」は毎回多くの近隣のみな様にご来場いただき、楽しい雰囲気の中で実施しています。年内は **12月17日(日)午前10時30分**から小学生のダンスチーム「**シェリーズパーティ**」のダンスパフォーマンスが、**21日(木)14時から**は高校生プラスバンドの「**クリスマスコンサート**」を開催いたします。今年最後のコンサートですので、お楽しみに。

来年は2月11日(日)には国立音大生による「**ピアノ独奏と歌**」コンサートを予定しています。詳しくは「**敬愛の森だより**」でお知らせいたします。また、来年度(令和6年4月～)のコンサートについても検討を始めました。ご来場されたみな様で何かご希望があれば検討させていただきます。

今年1年、みな様にはお世話になりました。ありがとうございました。

11月のお誕生日会

11月は97歳、94歳がお二人とご長寿の方々をみんなで祝いました。



Mさんは97歳、「これからも元気で過ごしたいです」と大きな声であいさつされました



Iさんは94歳、抱負を聞かれ「もっと長生きしたい!」ときっぱり。孫ほどの年齢の11月生まれの看護師さんとピース



石川さんも94歳。敬愛の森での初めてのお祝いです。お花はお部屋に飾りました



お知らせ

- 生活実習所の「**パンの販売**」は、年内は12月13日(水)が最終で、年明けは1月10日(水)に開始の予定です。
- イオンフードスタイルの「**移動販売**」は、年内は12月28日(木)が最終で、年明けは1月4日(木)より営業いたします。

年末年始は特殊詐欺が増加、気をつけて!

年末年始は特殊詐欺も多くなる時期です。用事が立て込んであわただしく、隙ができて、不審な電話があっても冷静に判断できないことや市役所などが休みに入り、問い合わせができないなどの理由もあります。また、年末年始の遊ぶ金欲しさに犯行に及ぶ輩も多くなります。家族とよく話し合い、詐欺にあわないよう気を引き締めましょう。

さらに、東村山市でも被害が急増しているのが「**国際電話番号による特殊詐欺**」です。

+1や+44、+60から始まる電話は危険です。+は国際電話を表しますが、たとえば、**+1312345678 +44698765432** といった電話には出ないこと、かけ直さないことです。また、**050から始まる番号も詐欺電話**のことが多いので要注意です。

警察署の方も、還付金詐欺(医療費や保険料が戻るといってだます)、オレオレ詐欺(親族などをかたる)カード狙い詐欺(カードを取り替える)に気をつけて、年始が過ぎても被害が多いので油断しないで!といっています。”

国際電話が不要なら、発信・着信を無償で休止することができます。お問い合わせは、

国際電話不取扱受付センター ☎0120-210-364(通話料無料) オペレータ案内: 平日午前9時~午後5時
自動音声案内: 平日、土日祝 24時間

南台シニアセンター・敬愛の森
〒189-0024
東京都東村山市富士見町1-14-3
電話: 042-306-3199
FAX: 042-306-3198
E-mail: mori@keiaikai.org

